

本県の道路の現状と課題に基づき、「ひろしま未来チャレンジビジョン」が目指す姿や「社会資本未来プラン」の社会資本のあるべき姿において示された本県道路の概ね10年後のあるべき姿は次のとおりです。

1 広域交通ネットワークの構築

広域交通

陸・海・空が一体化した利用しやすい広域的なネットワークが形成され、海外との取引が活発化することで、アジアを中心とする海外成長市場の獲得が進み、世界に向けて大きく羽ばたいています。

- ・県内全体に広がる井桁状の高速道路ネットワークの完成

中枢拠点性

県境を越えて、「ひと」が集まり、「ひと」と「まち」がつながることにより、商業、医療、行政等の様々な機能が集積し、中四国地方を強力に牽引する広島県となっています。

- ・広島市2時間（自動車）交通圏人口拡大
- ・中国地方全土から広島空港を利用

2 産業活動への支援

物流基盤

物流基盤の充実により、「モノ」が集まり、企業活動が支えられ、経済基盤の強化が進んでいます。

- ・高速ICへ20分でアクセスできる県内産業団地数の増加

観光基盤

陸・海・空からのアクセス基盤が整備され、国内外からの観光交流人口の増加や観光地間の周遊性をもたらすことにより、裾野の広い観光産業が発展しています。

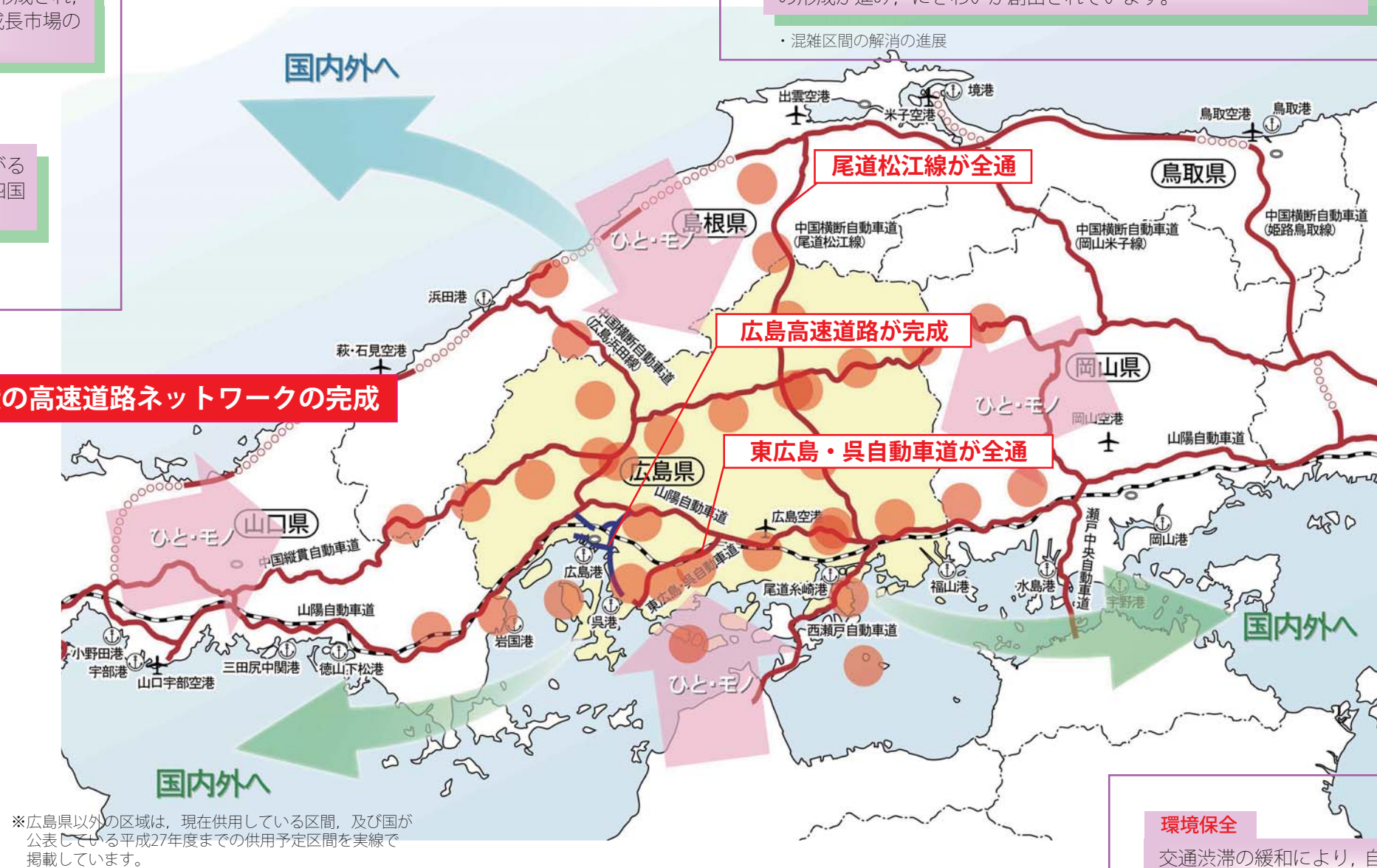
- ・高速ICから20分でアクセスできる観光地数が増加

観光基盤

観光支援インフラが整備され、「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」を確立しています。

- ・しまなみサイクリングロードの魅力向上
- ・世界遺産（厳島神社）の玄関口の利便性向上

井桁状の高速道路ネットワークの完成



※広島県以外の区域は、現在供用している区間、及び国が公表している平成27年度までの供用予定区間を実線で掲載しています。

3 安全・安心な道づくり

交通安全

通学路や通行上危険な箇所を中心に、安全で安心な交通環境の整備が進み、交通事故が減少しています。

- ・事故危険箇所の対策の進展
- ・児童や高齢者等にやさしい交通安全対策の充実

生活環境

住宅や主要施設周辺のバリアフリー化率が高まり、支援や看護が必要な人が、地域で安心して生活できる環境の整備が進んでいます。

- ・主要施設周辺道路のバリアフリー化が進展

防災・減災

災害時における県民の生命・身体・財産への被害を最小限にするための県土づくりが進むとともに、災害時の避難路及び、救援物資などの輸送路である緊急輸送道路の整備が進むとともに、橋梁の耐震補強や法面の防災対策が進展しています。

- ・緊急輸送道路の整備が進展
- ・緊急輸送道路の耐震補強・法面対策などの防災対策が進展

4 都市部・中山間地域

中山間地域

中山間地域においては、地域の自立を支える生活交通の円滑化により、日常生活圏が維持されるとともに、地域連携を支える広域交通網により、市町中心地などへのアクセス性が確保され、都市的サービスを受用できる環境の整備が進んでいます。

- ・市町中心地への30分交通圏人口拡大

都市地域

都市地域においては、機能的で魅力的な市街地や施設等が整備されることにより、都市機能が充実したコンパクトで利便性の高いまちの形成が進み、にぎわいが創出されています。

- ・混雑区間の解消の進展

環境保全

交通渋滞の緩和により、自動車から排出されるCO₂等が減少し、大気環境の保全が進んでいます。

- ・混雑区間の解消の進展